

令和3年9月12日

箱根町議会議員選挙

選挙公報

箱根町選挙管理委員会

執行

困っている町民の町議会に新風を

私は、箱根町内で観光業に携わり、子育ての中で、PTAや地域活動に積極的に取り組んできました。この経験をいかし町議会に新風を吹き込み、町民に寄り添う箱根町をつくりたいと決意しています。

- 固定資産税見直し 超過課税の廃止
- 高齢者の2.5%補助回
- 数々の改善
- 高校生の定期代自己負担1万円に返す
- 町外へ通う学生への補助
- 高校卒業までの医療費無料
- 保育・学童の土曜・休日の実施と時間延長
- 大雨によるガケ崩れ対策
- 避難所を身近な場所に
- 買い物不便対策
- 急病への対応
- ゴミの域内処理
- ジェンダー平等の推進
- 町内小中学校への箱根理用品常備

略歴 1963年小田原市生まれ。大手ホテルで料理人として働く。幼稚園保護者会会長、小中PTA会長、地域活動に参加。趣味：料理、スポーツ観戦。家族：妻、一男一女。湯本在住。



日本共産党
鈴木みき
57歳

ごあいさつ

皆様のご支援に支えられ、4期16年、感謝の思いで、毎回の議会質問や町民相談に全力で取り組んでまいりました。これからも、女性として、母親として、生活者の目線で、今までの経験を活かし、1日も早いコロナ収束を祈りながら皆様のお役に立てよう、頑張ってまいります。

- 【お約束します】
- 医療・福祉の向上
 - 赤ちゃんから高齢者まで安心できる福祉政策
 - 安全・安心を目指して
 - 女性の視点を活かした防災・減災対策を推進
 - 国際観光地の推進
 - 観光客の皆さまが、また訪れたいと思えるまちづくりを推進
 - 木のぬくもりあふれる伝統工芸品の普及
- 実現しました!!
- 65歳から5年ごとの肺炎球菌ワクチン接種に対し、自己負担金3000円を実現
 - 平成29年より産後ケア事業がスタート
 - 災害備蓄品に液体ミルクを導入
 - 小児医療費無料を中学卒業までに拡充
 - 高齢者等の申請者に救急医療キットを配布
- 【プロフィール】
- 昭和40年生まれ(55歳)◆家族構成 夫、1男
 - 好きな言葉(誠実・思いやり)
 - 地域活動(元小学校PTA副会長・仙石原女性会)
 - 箱根町議会議員(現4期)



公明党
村野ゆきこ
むらのゆきこ

子どもや高齢者が安心して暮らせる箱根町に

箱根の明るい未来を創る

【地域の声を行政に!】

皆様のご支援に支えられ、1期・4年を努めてまいりました。今後も「住みやすい観光の街・箱根の明るい未来を創る」ために全力で取り組みます。

- 安心して暮らせる街づくり
 - ・災害に強い街づくり・安心して暮らせる環境づくり・脱炭素社会への取組
 - 観光地の更なる活性化
 - ・町立観光施設の見直し他・新たな観光スポットの整備・観光産業活性化のためのデジタル化
 - 行政効率化・議会改革
 - ・無駄のない行政運営・親しみやすい議会
- 【プロフィール】 ●仙石原小・中卒、相洋高校卒、帝京大学卒、元町職員 ●(有)金時山荘取締役、仙石原神楽保存会事務局長、仙石原諏訪神社氏子総代、箱根仙石原温泉旅館ホテル組合組合員



勝俣やすひこ

今こそ箱根に活力を

【生活しやすい】暮らしができるように

- 高齢化の進む中、不自由を感じることなく生活できるような体制づくりを推進し、独居世帯や高齢層への日常生活支援安定のための努力をします。
- 公共交通機関の地元住民割引制度を手軽に購入・利用できるような推進します。

①乗り合いバスの割引、利用しやすさを推進します。 ②買い物へ行く、支援策を進めます。

【観光の発展】が更に進むように

- 新たな観光スタイルの開発に取り組みます。
- 観光資源を生かすことに努めます。
- デジタル化の推進に努めます。
- 官民の協力体制の強化を推進します。
- 地域間の調整をさらに進めます。

【安全・安心な】暮らしができるように

- 風水害、火災、地震等災害発生を想定し、自衛隊や消防ほか諸団体が連携を図り避難施設やライフラインの確保をすること。また、高齢者が安心して避難できる支援体制の充実にも努めます。

①過ごしやすい町内避難所の在り方を追求します。



川口延明

活力は箱根から 新型コロナSTOP!!

全ての住民の皆さまが輝く町づくりのために私は持てる力の全てを尽くす覚悟です。寛容な国際観光地箱根を共に住民目線で創っていきましょう。

- 「コロナ禍後の観光事業促進」
- 「町有地の有効利用」
- 「議員定数の削減」

プロフィール
○湯本生まれ ○一級建築士
○日本大学卒業 ○元箱根町議会至誠会会長
○会社役員 ○前箱根町議会議長



沖津弘幸
おきひろゆき

皆さまのお力になります。

答えは現場にある。

観光の最前線「関所」で働きつつ、観光来町者の動向と町民生活をより詳しく把握するために町内コンビニでも仕事を携わり活動しています。現場の声を町政に活かします。

あなたの弱音が政治の課題。

困ったときの弱音は本音です。本音の声を議会に届けることが課題を解決する最短の道と考えます。弱音に常に寄り添います。

観光の現場から見た町の課題 小売店の現場を通して見た問題 政党活動の現場で培った政策力を活かして解決を目指します

自己紹介
・1975年3月10日熱海市生まれ
・小田原城北工業高校デザイン科卒
・神奈川大学法学部自治行政学科卒
・社会民主党小田原総支部幹事長
A型 卯年 座右の銘「感動即実行」



社民党
まるこ英人
ひでと
1975年生まれ 46歳

皆さまの代弁者 山田しげのり 3つのお約束!!

① 教育の充実を行います!!

子どもたちが勉強しやすい環境整備を進めます。「箱根ならではの学習の推進」「思いやりの心の発育」「ルールやマナーといった礼儀」「友人関係や地域との絆」また生涯学習の充実を図ります。

② 観光振興を行います!!

民間企業との連携を図り、コロナ後の観光事業の充実につとめます。国内・海外に宣伝部長として伝えていきます。

③ 防災・減災・コロナ対策を行います!!

災害から命を守る見回りの強化。平時より行政主導による防災予防の強化をすすめます。コロナ禍による経済の立て直しに力を入れます。

皆様とともに新しい箱根へ一歩を踏み出しております!!



山田しげのり
49歳

いつも町民に寄り添って

みなさんのご支援で議会に送っていただいて36年。新型コロナ感染からくらしを守る支援策や県内初の小中学校給食費無料化、高齢者のバス代補助など実現させていただきました。くらし・福祉を守るために全力でがんばります。みなさんのお力でひきつづき町議会に働かせてください。

コロナ対策はワクチン接種と検査拡充、補償と支援強化を

- 固定資産税の見直し・超過課税の廃止
- 高齢者のバス料金の改善
- 高校卒業まで医療費は無料
- 自己負担を1万円に抑える
- 高校生の通学定期の戻し
- 保育・学童の土曜・休日の実施と時間延長
- 補償の拡充
- 町民の難題対策
- 買い物不便対策
- 急病への対応
- ジェンダー平等の推進
- 町内小中学校への箱根理用品常備
- ガケ崩れ防止策
- 水たまり対策
- 放水場を自然増設
- 近隣の公園運営を町民に委託
- 入園は無料に

略歴 箱根町議会議員9期。現在、教育福祉常任委員。趣味は料理研究、ハイキング、水泳。家族は夫、一男一女。宮城野在住。



やまだかずえ
山田和江
日本共産党

いのち、くらしを守る町政へ

熱き思いを 実行へ!!

1. 安心・安全環境づくり
高齢化に向けた地域密着型のコロナ感染、撲滅を目指します。
2. さらなる国際観光づくり
ジオパーク、富士山世界文化遺産を生かして町内を最大限活性化する提案をしています。
3. 季節を感じる
自然環境づくり
箱根の財産、自然を大切に守ります。
4. 子育ての応援
子育て世代の悩みや苦労、そして提案をサポートします。
5. 議員の定員削減
経費削減の為、現在14名定員を12名に削減することを提案します。



無所属
いなば 親太郎
しんたろう
60歳

うさぎのように皆さんの思いをよく聞いて町政に届けます!
We Love HAKONE